

報道関係者の皆様へ



雲南市

情 報 提 供

令和6年9月17日(火)

担 当 課
(担 当 者)

政策企画部 政策推進課
(稲 田)

電 話
F A X

0854-40-1011
0854-40-1029

Press Release

送付文書 本状及びチラシ4枚

開催日:9/20(金)

雲南コミュニティキャンパス まちまるごとインターンシップ<活動報告会> の開催について

ポイント:全国の大学生が、雲南市での暮らしや仕事を市内の各事業所でインターンシップを通じて経験し、取り組んだミッションやその経過について報告を行います。

内 容

このインターンシップは、大学生がインターンを通じて、働くイメージを醸成するだけでなく、市内に滞在し、地域住民との交流や生活体験をすることで、“働き暮らす”イメージも併せて体験することで人材育成と併せて雲南市の関係人口の創出や雇用の創出につなげることを目的に実施しています。今年度は、市内10か所の事業所で実施しています。

また、大学生14人は、このインターンシップ期間(1カ月～1カ月半程度)中にそれぞれの事業所における地域課題におけるミッションに取り組むこととしており、その経過も合わせて活動報告会で報告するものです。

<活動報告会>

日 時: 令和6年9月20日(金) 13時30分～16時00分

場 所: 雲南市役所 204・205会議室

参加者: 大学生、事業所、一般 約40名

雲南市長 石飛厚志

雲南市副市長 吉山治

内 容: 参加大学生からのインターンの取り組み結果の報告

※今回は6事業所8名の報告となります



＜インターン事業所(10事業所)/受入数(14名)>実施期間:7/25~9/20

たすき株式会社 2名/^{ミスフィッツジャパン}MisfitsJapan合同会社 2名/特定非営利活動法人カタリバ(おんせん
キャンパス) 1名/ 社会福祉法人あおぞら福祉会 1名/里の木^{みみずく} 1名/一般社団法人エンター
2名/株式会社山光 1名/株式会社スチームシップ 1名/三刀屋地区まちづくり協議会 2名/社
会福祉法人有隣会 1名

＜参加学生 14名>(※うち雲南市出身者1名)

関東:3名、関西:2名、四国:2名、中部:2名、東北:1名、島根県内:4名



＜雲南コミュニティキャンパス事業について＞

日本の25年先をいく高齢化社会・若者の流出など課題が山積している雲南市。

そんな課題がたくさんある場所だからこそ、様々な地域課題に対し、前向きにチャレンジする人が生まれ、少しずつ成果を生み出しています。子ども×若者×大人×企業チャレンジの連鎖による持続可能なまちづくりを進め、地域全体で社会課題を解決する「ソーシャルチャレンジ」の取り組み

をすすめ、安心して暮らし続けられる地域の実現を目指しています。

ソーシャルチャレンジが進む雲南市を大学生の学びのフィールドとし、フィールドワークやインターンシッププログラムを通じて、地域課題を解決する課題解決人材を育成するプロジェクト。それが雲南コミュニティキャンパス(U.C.C)です。現在、この事業を一般社団法人^{ウミ}umi(所在地:島根県雲南市 代表理事:山下実里^{やましたみのり})へ委託し、取り組んでいます。

<本件に関する問い合わせ>

雲南市 政策企画部政策推進課 担当:稲田

TEL:0854-40-1011 FAX:0854-40-1019

Mail:seisakusuishin@city.unnan.shimane.jp

一般社団法人 umi 担当:山下

TEL:090-2007-7864

Mail:info@umiumu.com

